

2024年度 事業方針

2024年度は中期経営計画の4年目となり、フェーズ2の「実行・見直し期間」に入ります。中期経営計画のビジョンに掲げた、自分らしく、地域で「働き」「暮らし」「楽しむ」ことの実現に向け、以下の項目に取り組んでいきます。

■ 法人全体の安定化

- ・事業運営の透明性の確保、経営健全化に努めます。
- ・第三者評価の受診を行います。
- ・中期経営計画の見直しに取り組みます。

■ 新たな事業等の推進

- ・共同生活援助事業(グループホーム)、短期入所事業(ショートステイ)について事業化の準備を行います。
- ・ご利用者自治会への支援を行います。

■ 職員の人材育成・定着

- ・人材確保と職場定着、キャリアパス制度による職員の育成、資格取得制度の活用を勧め、職員一人一人がしっかりとした将来設計を描けるよう取り組みます。また、職員研修の充実、外部への各種研修・講習会に参加しサービスの質の向上に努めます。
- ・ICT,IoT等の活用により、チームを実感できる仕組みづくりに取り組みます。

■ 地域貢献活動

- ・職業体験実習の受け入れを行います。
- ・地域の福祉ニーズに対応し、地域貢献活動の推進を図ります。

■ 就労継続支援B型事業所「しあわせネット・勇気」

- ・「働くこと」をとおしてご利用者の特性を活かし尊重し、自立した豊かな地域生活が送られ続けるための支援を目指していきます。
- ・新たな食品製造作業場の確保を目指します。
- ・自主製品作業、リサイクル作業の充実を図ります。
- ・既存の作業に加えて、新たな作業内容を模索し事業化を目指します。

2024年度 年間予定

月	内容
4月	・行事 ・広報誌(みらくる)発行 ・内部職員研修 ・職員会議 ・身体拘束適正化、虐待防止委員会
5月	・行事 ・防災に係る訓練 ・ふれあい運動会(福知山市)
6月	・行事 ・ご利用者ボーナス作り取り組み ・感染対策委員会
7月	・行事 ・ご利用者・職員健康診断 ・広報誌(みらくる)発行 ・身体拘束適正化、虐待防止委員会
8月	・行事
9月	・行事 ・内部職員研修 ・感染対策委員会
10月	・行事 ・防災に係る訓練 ・広報誌(みらくる)発行 ・内部職員研修 ・身体拘束適正化、虐待防止委員会
11月	・行事 ・アンケート調査 ・ご利用者ボーナス作り取り組み
12月	・行事 ・内部職員研修 ・感染対策委員会
1月	・行事 ・広報誌(みらくる)発行 ・身体拘束適正化、虐待防止委員会
2月	・行事
3月	・行事 ・感染対策委員会

【役員会等】

月	名称
5月	・監事監査
6月	・理事会 ・定時評議員会
9月	・理事会
12月	・理事会 ・評議員会
3月	・理事会 ・評議員会

【内部職員研修】

月	研修名
4月	防災研修
9月	BCP 研修
10月	身体拘束・虐待防止研修
12月	感染対策研修